

Welcome to 旭岳

道草館作成

旭岳温泉の泉質

主にナトリウム、カルシウム、マグネシウム、硫酸塩、炭酸水素塩、塩化物泉などを含んでいる天然温泉です。登山のあとの疲労回復におすすめです。



旭岳の四季

春

5月下旬～6月中旬、旭岳山麓では雪解けの水が流れ込む湿地にミズバショウやエゾノリュウキンカが咲き、春の訪れを告げてくれます。

夏

姿見の池周辺は高山植物の花畑が広がるビューポイント。6月中旬～8月中旬までは高山植物が咲き乱れます。

秋

旭岳の紅葉は8月末頃から始まります。ロープウェイから望むナナカマドやダケカンバの赤、黄、緑のコントラストは自然の芸術。

冬

緩急の変化に富んだ斜面と道内最高級のパウダースノーが魅力でダイナミックな山岳スキーが楽しめます。スキーシーズン…12月中旬～5月連休くらいまで。

旭岳ロープウェイ

旭岳にくっきり映える100人乗りのロープウェイ。姿見駅（標高1,600m）まではたったの10分。ここから見渡す大雪山の山々はカムイミントラ「神々の遊ぶ庭」の名の通り雄大で本当に神様がいらっしゃるような神々しさがあります。



日帰り入浴ができる宿

- ホテルベアモンテ…12:30～19:00(受付～18:00)
Tel 0166-97-2325 大人¥1,140 小人¥570
- 湯元 湧駒荘……………12:00～20:00(受付～19:00)
Tel 0166-97-2101 大人¥1,200 小人¥600
- ケイズハウス……………14:00～19:00
Tel 0166-97-2555 大人¥850 小人¥400

ロープウェイ料金		(正式な日時はお問い合わせください。)	
	10/21～5/31	6/1～10/20	
大人 (中学生以上)	往復	¥2,200	往復 ¥3,200
	片道	¥1,300	片道 ¥2,000
小人	往復	¥1,500	往復 ¥1,600
	片道	¥900	片道 ¥1,000

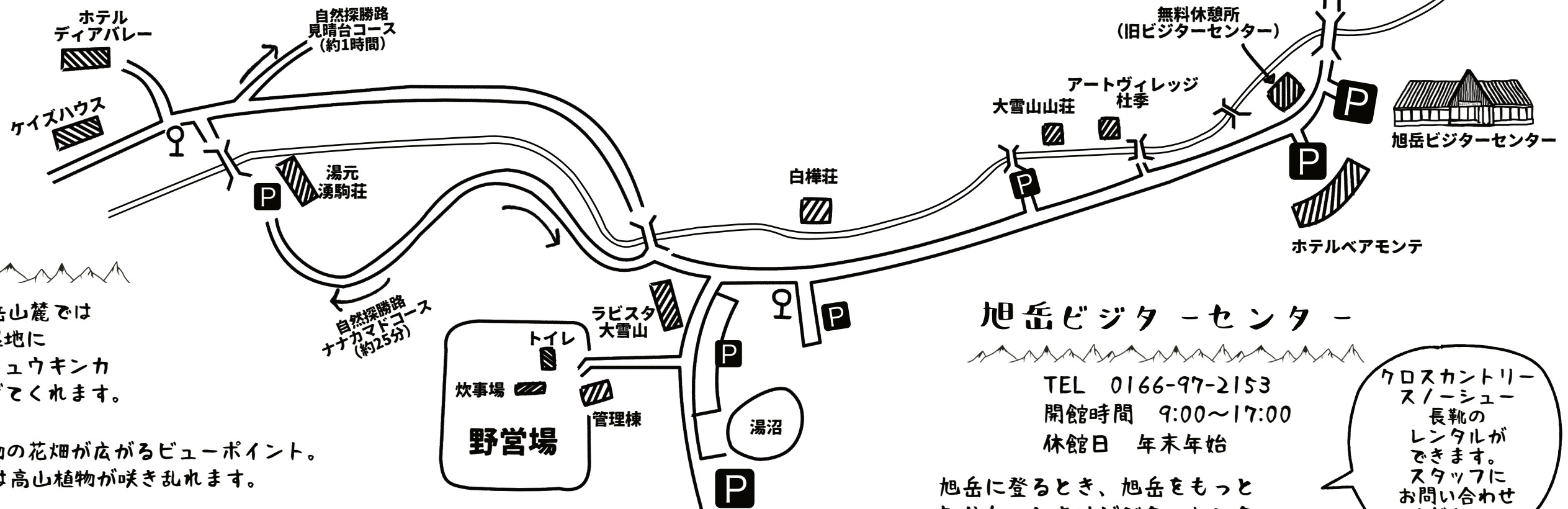
旭岳ロープウェイ パーキング

11～5月 無料
6～10月 ¥500
(普通車、オートバイ)

小型、中型バス ¥1,000
大型バス ¥1,500

※団体料金、障害者料金はお問い合わせください。

お問い合わせ
旭岳ロープウェイ
TEL 0166-68-9111



旭岳ビジターセンター

TEL 0166-97-2153
開館時間 9:00～17:00
休館日 年末年始

旭岳に登るとき、旭岳をもっと知りたいときはビジターセンターご利用ください。

山の情報や高山植物の情報などもスタッフにいろいろ聞いてみましょう！センター内では大雪山旭岳の生い立ちや雄大な地形を紹介するコーナーもあります。手ぬぐいやTシャツなどのオリジナルグッズの販売もしています。

クロスカントリースノーシュー長靴のレンタルができます。スタッフにお問い合わせください。

旭岳の紅葉

姿見の池、裾合平周辺…9/15～9/25頃
見頃は9/20前後
旭岳温泉周辺…9/28～10/15頃
見頃は10/1前後



Welcome to 天人峡



天人峡温泉

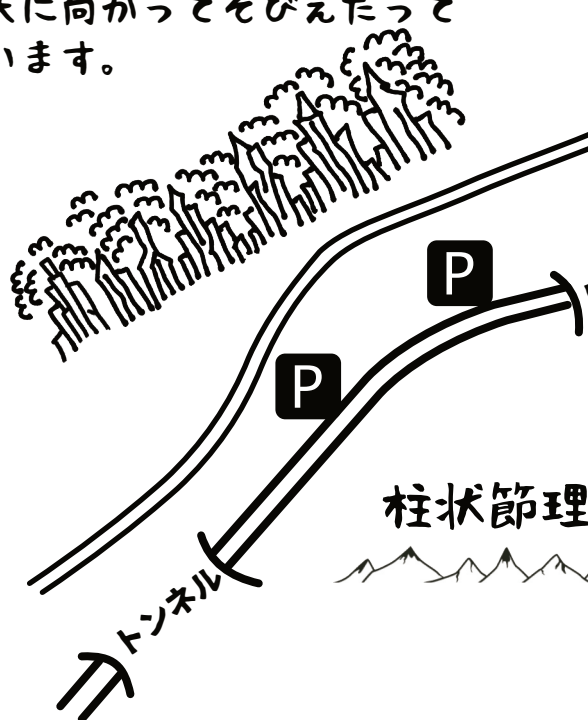
天人峡温泉は主にナトリウム、カリウム、マグネシウム、硫酸塩、炭酸水素塩塩化物泉を含む天然温泉です。肩こり、腰痛、神経痛などによいとされています。

日帰り入浴

御やど しきしま荘 0166-97-2141
12:00~19:00
大人¥1,000 小人¥400

七福岩

先の尖った柱状節理7本が天に向かってそびえています。



柱状節理

大雪火山群が噴出した軽石火山灰などが堆積後、高温のまま再び溶けあって固結した溶結凝灰石が冷えて固まる時に収縮したため見事な柱状節理になりました。羽衣の滝まで続く大絶壁の眺めは壮観です。

紅葉

その年の気候にもよりますが10/1~10/15頃10/10頃が見頃です。



羽衣の滝

「日本の滝100選」に選ばれている落差270mの滝。断崖を7段にわたり岩肌をつたい落ちる様が「天女が羽衣をひるがえしたようだ」と例えられる滝です。温泉街から約600mという気軽に散策できるコースです。

「羽衣の滝」秋には見事な紅葉が楽しめます。



敷島の滝

羽衣の滝から約1km上流にある滝。幅約60m、高さ約20mにわたって飛瀑するさまは「北海道のナイアガラの滝」とも言われています。羽衣の滝よりさらに20分程歩きますが岩場にはコケが多く、滑りやすくなっているので気軽に行ける道ではありません！現在は通行止めになっています。



通行止め！敷島の滝へは行けません！

熊に注意！



遊歩道約600m

見返り岩

滝見台

涙岩

滝見台コース

※あまりおすすめしないコースです。

涙岩

この巨大な一枚岩は約3万年前、旭岳にあるお鉢平が噴火して流れてきた火砕流が堆積したものです。

天女が羽衣をなくしてしまい困って泣いていた涙が今もこの岩に流れているとされる逸話から「涙岩」と名付けられました。

滝見台コース

トムラウシ山への登山口になっているこのコースは滝見台まで約1時間~1時間30分。急な坂道が多く、道幅も狭いのでかなりハードなコースです。

現在は倒木などで通りにくいところもありますので、おすすめしないコースです。